事例 No.081 『三世代七夕祭り』実行委員会

《組織について》

会長　新南地区連合自治会長（実行委員会代表）
地区各種団体役員がそれぞれ役割分担をしている。実行スタッフは４５人位です。
平成２５年度実施したまつりの参加者は７００人を超えました。

《組織の設立経緯》

新南地区は古くから地区内に神社や大きな仏閣はなく伝統的な行事は全くありません。戦後、各地で行われた「盆おどり」くらいでした。その後、当地区の盆おどりも消え地区住民の交流する機会が無いことから、各種団体が全面協力し、地域の方々が世代を超えて参加の出来る場を創ろうとの声が上がり、第１回を平成２年７月１日にスタートし、今年で２５回目を迎えました。地域の方々に支えられ、支援、協力のもと今日に至りました。

活 動 内 容

午後５時３０分開始、閉店は午後８時３０分迄とします。婦人会が中心となり夜店を開いております。又、つわぶき会施設からも夜店の出店をお願いしております。民生委員・児童委員は子どもさんに綿菓子の作り方を自分で体験をしてもらい、収益金は全額、共同募金に寄付を行っております。又、子どもさんを対象にしたビンゴゲームを実施、自転車を初め豪華な賞品がプレゼントされます。行政相談所より啓発活動用の風船を小さい子どもさんにプレゼントをします。地区社会福祉協議会より一人暮らしの方へ「冷やしそうめんのセット」をプレゼントします。

工 夫 ・ 問 題 点

この「七夕まつり」は当地区の最大イベントとなり、地区の方々より嘱望され、年々盛んになってきています。連合自治会、社会福祉協議会を中心にした限られた予算の中で資金の調達及び減少に大変苦労をしています。今後、どの様にしてこの行事の資金が集められるか頭の痛い所です。

活　動　予　定

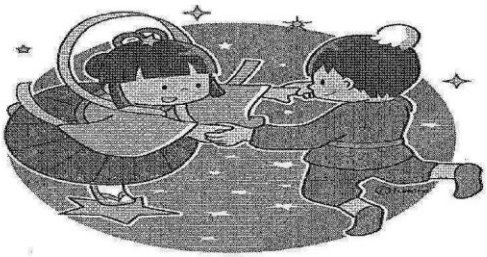
今年も、まもなく「七夕まつり」が開催されます。予算の資金が調達できるように工夫しがんばりたく思います。

その他写真等

三世代交流

参　考

七夕祭りのご案内



七夕祭りが近づいてきました。今年も新南地区では三世代交流七夕祭りを開催いたします。

子どもたちもいろんな願いごとをもっていることでしょう。その夢を笹に託して笹焼きをしたいと思います。

どうか、老いも、若きも、子どもと共に三世代が一緒になって七夕の一夜を楽しく過ごせますようご案内いたします。

と　き　　平成26年　7月　7日(月)
午後　5時30分　～　8時30分まで（雨天順延）

ところ　　新　南　公　園　広　場

内　容　　1　夜店
2　ビンゴゲーム(三世代交流)で楽しみます。　午後7時00分～
3　お食事会会員さんにおみやげを用意しています。
4　よろず相談(心配事及び行政相談)

主　催　　新南地区七夕祭り実行委員会
共　催　　新南地区社会福祉協議会